

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部生涯学習課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	生涯学習・青少年	基本目標	未来につながる人材を育むまち
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。		
施策の方向		多様な学習機会の提供		
令和 5年度 の評価		<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	令和5年5月から新型コロナウイルス感染症の感染法上の分類が5類に移行したことにより、各種講座への参加希望者が増加したり、施設利用者が増加したり、各種活動に活気が戻ってきている。 コロナ禍にリカレント教育推進事業に着手したことで、従来の生涯学習や社会教育に加え、ITの活用や自習スタイルなどを取り込んだ新たな学習方法にも取り組んでいる。	
今後の方向性 (改善措置等)		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	時代のニーズにあった事業展開を行い、新たな施設利用者、講座受講者層の獲得を目指す。 生涯学習事業及び家庭教育事業については、従来の事業を大切にしながら、新たな活動テーマを取り入れ事業に取り組む。 リカレント教育推進事業については、市内及び近隣の教育提供機関との連携を密に図り、リカレント、リスキングに向けた講座に取り組む。	

No.	事務事業名	活動指標名	単位	活動内容				コスト（事業費：千円）				
				令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算	
1	生涯学習事業 全体事業概要 地域における生涯学習活動を推進するため、生涯学習推進員（マナビスト）活用事業の一環である「マナビー学習」や、「ハロー教授バンク」「視聴覚貸出事業」を実施する。	① マナビー学習（出前講座）回数	回	7	12	6	12	57	99	52	86	
		② ハロー教授バンク 活用件数	回	12	5	14	10					
		③							令和 7年度の優先度			
		令和 5年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	マナビー学習は昨年度に比べると参加者数は増加したものの、コロナ禍で減少した状態が継続し、計画値を超えなかった。 また、ハロー教授バンクについては活用件数が伸び、コロナ禍以前の数値に戻りつつある。								
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止								
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		コロナ禍で停滞したマナビー学習の周知促進を図り、講座開講数と参加人数の更なる増加を図る。 また、ハロー教授バンクについては現状を維持し、引き続き活用してもらうよう周知を図る。									

No.	事務事業名	活動指標名	単位	活動内容				コスト（事業費：千円）				
				令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算	
2	生涯学習推進事業 全体事業概要 ・市民の生涯学習活動を顕彰するため、生涯学習功労者表彰を行う。 ・市民生涯学習センターを活動の場とする市民関係団体の学習成果発表と団体相互の交流を図るため、生涯学習まつりを実施する。	① 生涯学習まつり参加人数	人	2,723	3,900	3,356	3,900	65	80	72	53	
		② 生涯学習功労者表彰者数	人	4	5	4人 1団体	5					
		③							令和 7年度の優先度			
		令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	生涯学習功労者表彰及び生涯学習まつりを計画どおり開催した。								
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止								
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		引き続き生涯学習まつりを通じて市民関係団体の発表や相互交流の場をつくるとともに、幅広い世代の来場者数増加を図る。また、生涯学習功労者表彰の令和7年度以降の実施について検討する。									

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部生涯学習課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	生涯学習・青少年		基本目標	未来につながる人材を育むまち							
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。										
施策の方向		多様な学習機会の提供										
令和 5年度 の評価	今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	令和5年5月から新型コロナウイルス感染症の感染法上の分類が5類に移行したことにより、各種講座への参加希望者が増加したり、施設利用者が増加したり、各種活動に活気が戻ってきている。 コロナ禍にリカレント教育推進事業に着手したことで、従来の生涯学習や社会教育に加え、ITの活用や自習スタイルなどを取り込んだ新たな学習方法にも取り組んでいる。									
		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	時代のニーズにあった事業展開を行い、新たな施設利用者、講座受講者層の獲得を目指す。 生涯学習事業及び家庭教育事業については、従来の事業を大切にしながら、新たな活動テーマを取り入れ事業に取り組む。 リカレント教育推進事業については、市内及び近隣の教育提供機関との連携を密に図り、リカレント、リスキングに向けた講座に取り組む。									
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
3	成人教育事業	活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算	
	全体事業概要		① 団体が教養や資質向上を図るため、開催した講座への参加延べ人数	人	86	120	68	480	82	215	184	278
			② 市内団体の情報交換や知識や親睦を深めるために実施した事業の回数	回	2	2	2	6				
			③						令和 7年度の優先度			
			令和 5年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	活動指標である参加人数については計画どおりに事業展開ができなかったが、生きがいや仲間づくりのきっかけとなるような場や幅広く学ぶ機会を提供することができた上、昨年度と比較しても受講生からの満足度が6%程高い講座となり、高評価を得るものとなった。							
	事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)							
計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 社会情勢や参加者アンケート等を判断材料とし、市民の関心に訴えかけることができるような多種多様なテーマ設定や事業周知方法を検討し、新たな受講生層を開拓できるよう推進していきたい。								
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
4	家庭教育事業	活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算	
	全体事業概要		① 主催講座 回数	回	10	10	9	6	308	568	408	545
			② 主催講座 参加人数	人	229	200	184	170				
			③						令和 7年度の優先度			
			令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	小中学校家庭教育学級や幼稚園家庭教育講座は講座回数、受講者共に増加し、幼児期からの家庭教育セミナーについては前期後期ともに開催し、高い評価をいただいた。スマイル子育て講座および夏休み子どもイベントについても、多くの方に参加いただいで開催することができた。							
	事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)							
計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 小中学校家庭教育学級や幼稚園家庭教育講座については今後も伸びていくと考え、これを維持しコロナ禍以前の状態を目指す。また幼児期からの家庭教育セミナーについては前期後期の集客数の偏りから年に一回の開催とし、集客数をより集められるよう周知をはかる。夏休み子どもイベントについては他の施設でも子ども向けのイベントが夏に集中することからスマイル子育て講座として時期をずらして開催する。								

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部生涯学習課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	生涯学習・青少年		基本目標	未来につながる人材を育むまち								
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。											
施策の方向		多様な学習機会の提供											
令和 5年度 の評価	今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	令和5年5月から新型コロナウイルス感染症の感染法上の分類が5類に移行したことにより、各種講座への参加希望者が増加したり、施設利用者が増加したり、各種活動に活気が戻ってきている。 コロナ禍にリカレント教育推進事業に着手したことで、従来の生涯学習や社会教育に加え、ITの活用や自習スタイルなどを取り込んだ新たな学習方法にも取り組んでいる。										
		<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	時代のニーズにあった事業展開を行い、新たな施設利用者、講座受講者層の獲得を目指す。 生涯学習事業及び家庭教育事業については、従来の事業を大切にしながら、新たな活動テーマを取り入れ事業に取り組む。 リカレント教育推進事業については、市内及び近隣の教育提供機関との連携を密に図り、リカレント、リスキングに向けた講座に取り組む。										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）							
5	リカレント教育推進事業	活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算		
	全体事業概要		①	リカレント教育に係る社会資源の体系化のための訪問調査	回	6	1	3	1	521	264	234	773
			②	リカレント教育推進会議	回	0	1	1	1				
			③	リカレント教育ホームページのアクセス数	件	-	50	860	100	令和 7年度の優先度			
										<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D
			令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	資格取得を目指す成人を対象に学習場所として生涯学習センターの夜間施設提供事業の継続実施、リカレント教育推進会議の新規立ち上げ及び開催、また、リカレント教育講座を委託事業として試行的に実施した。								
事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)		<input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 今年度も継続して、資格取得を目指す成人を対象に夜間施設の提供を進める。また、新規事業として人生100年時代に呼応したリカレント教育に取り組む市民を応援するため、専門知識やスキルを学ぶことができるよう、教育機関や民間団体と連携し実践的な教育講座を開催する。							
計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象											
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）							
6	公民館事業	活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算		
	全体事業概要		①	公民館自主事業参加者	人	1,300	1,300	1,621	1,500	2,601	3,117	2,607	2,594
			②	公民館自主事業参加者満足度	%	95.6	90	96	90				
			③							令和 7年度の優先度			
										<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D
			令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	新型コロナウイルス感染症が落ち着いてくる中で、参加者人数も満足度も計画を上回った。								
事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)		<input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 新型コロナウイルス感染状況を注視しつつ、より魅力的な事業を実施していく。							
計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部生涯学習課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	生涯学習・青少年		基本目標	未来につながる人材を育むまち							
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。										
	施策の方向	多様な学習機会の提供										
令和 5年度 の評価	<input type="checkbox"/> 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	令和5年5月から新型コロナウイルス感染症の感染法上の分類が5類に移行したことにより、各種講座への参加希望者が増加したり、施設利用者が増加したり、各種活動に活気が戻ってきている。 コロナ禍にリカレント教育推進事業に着手したことで、従来の生涯学習や社会教育に加え、ITの活用や自習スタイルなどを取り込んだ新たな学習方法にも取り組んでいる。										
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 時代のニーズにあった事業展開を行い、新たな施設利用者、講座受講者層の獲得を目指す。 生涯学習事業及び家庭教育事業については、従来の事業を大切にしながら、新たな活動テーマを取り入れ事業に取り組む。 リカレント教育推進事業については、市内及び近隣の教育提供機関との連携を密に図り、リカレント、リスキリングに向けた講座に取り組む。										
No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
7	箱根の里事業	活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算	
	全体事業概要		① 主催事業の実施件数	件	12	11	12	11	293	589	510	635
	箱根西麓の豊かな自然の中で、多くの市民に多面的な野外活動等の体験の機会を提供する。		② 主催事業参加人数	人	525	414	616	414				
			③						令和 7年度の優先度			
									<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D
			令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし		新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことにより主催事業の参加者数が増加した。主催事業については、参加者アンケートに基づいた活動内容を行うことで、参加者数と、ニーズ充足度を確保できた。						
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止		使用者の様々なニーズに対応するため、主催事業を継続するとともに、ボランティアによる施設整備を行うことで、学習成果（野外活動スキルや協調性）のアウトプットの機会を設ける。						
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。